

「令和8年度第1回まちづくり専門家会議」のご案内 (R8.6.15)

令和8年度第1回まちづくり専門家会議を次のとおり開催します。

センターでは、住民主体のまちづくりを推進する市町を支援するため、『まちアップ支援事業』を実施し、まちづくり専門家を派遣しています。

また、「まちづくり専門家バンク」を設置し、まちアップ支援事業で活用するとともに、市町によるまちづくり支援でも活用いただいています。

まちづくり専門家会議は、まちづくり専門家の業務内容や専門知識、課題解決能力を直に感じとることでまちアップ支援事業をより有効に活用していただくというものです。また専門家と市町職員との交流の機会にもしていこうというものです。

センターは、まちアップ支援事業と当該専門家会議により、市町における協働と住民主体のまちづくりを促進したいと考えています。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

まちづくり専門家会議 web page https://www.hyogo-ctc.or.jp/business/land_2/

- ◆日 時 令和8年 7月16日(木) 13:30 ~ 16:10 (受付開始: 13:00)
- ◆場 所 まちづくり技術センター大会議室(神明ビル3F)(定員 30名)
Zoomによるリモート参加可
- ◆参 集 ①市町まちづくり担当等
②まちづくり専門家バンク登録者
- ◆参加費 無 料
- ◆申込み 電子メールで件名を「専門家会議参加」として所属・氏名・連絡先、会場 or リモートを選択して、メール送信(メールアドレス machicen@hyogo-ctc.or.jp) 願います。(先着順)
リモート参加者には追って、ミーティングルーム URL を送信します。
- ◆問合せ先 公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター まちづくり支援課 担当 豊嶋 尾崎
〒650-0023 神戸市中央区栄町通6丁目1-21 神明ビル5F
TEL 078-367-1262/1263



MAP

《プログラム》

13:30 《開 会》

13:40 《講 演》

(1) 講師 佐伯 亮太氏(合同会社 Roof)
【これからの地域づくりでの行政の役割と外部専門家の活用】

(2) 講師 奥河 洋介氏(株式会社 HITOTOWA)
【地域づくりの現場で感じる、これからの伴走支援】

※ 講演毎に10分間程度の質疑応答の時間を設けます。

《トークセッション》

16:10 《閉 会》

ウラ面もご覧下さい

講演にあたって一言コメント

講師の方々から、講演内容について事前に一言コメントを頂きました。



なお、講師のプロフィール等については、当センターweb pageに掲載の「まちづくり専門家バンク登録専門家一覧表」をご覧ください。(右のQRコード、または、https://www.hyogo-ctc.or.jp/ctc/business/land/land_5_1.html)

佐伯 亮太 氏 「これからの地域づくりでの行政の役割と外部専門家の活用」

私は建築・都市計画を学ぶことからスタートし、現在は行政と事業者それぞれの立場から地域運営組織や自治会、行政の地域支援などに関わりながら、県内の様々な地域にお邪魔しています。

人口減少など地域の様相が大きく変わる中、行政だけでも地域だけでも解決できない課題が増えています。その一方で、外部専門家が地域に関わる機会も増えていますが、専門家が考える答えを地域に持ち込みすぎるのは果たして良いのだろうかと思うことがあります。今回の講演では、日々の実践を通じて感じている「これからの行政の役割」と「外部専門家とのより良い関係づくり」についてお話ししたいと思います。

後半のトークセッションでは奥河さん、参加者のみなさんと共に今後のまちづくり・地域づくりについて深めたいと思っています。

奥河 洋介 氏 「地域づくりの現場で感じる、これからの伴走支援」

私は、途上国や被災地、過疎集落、住宅地のコミュニティなどに外部者として飛び込み、地域に伴走しながら近所の関係性づくりに取り組んできました。現在所属する(株)HITOTOWAでは、主に民間デベロッパーからの依頼を受け、マンションコミュニティや共用空間活用、エリアマネジメントなどを支援しています。

近年は地域を支援するだけでなく、地域づくりに関わる行政やUR都市機構などに対し、部署横断の連携や支援の仕組みづくりに関わる機会が増えてきました。私自身、組織の縦割りや前例踏襲の壁と格闘している最中です。当日は、そんな現場で感じている課題や試行錯誤を共有しながら、これからの伴走支援について皆さまと共に考える機会になればと思います。